

令和元年度第1回東海村（仮称）歴史と未来の交流館展示監修委員会 会議録

1. 日時	令和元年11月12日（火）15:00～16:30
2. 場所	東海村役場203会議室
3. 出席者	高橋修委員長，安嶋隆委員，益子美由希委員，菊池芳文委員，瓦吹堅委員，宮内教男委員，高橋裕文委員，萩谷信輝委員，林圭史委員，宮田裕紀枝委員
4. 欠席者	塩谷修副委員長，小野寺淳委員，佐々木啓委員
5. 議題	(1) 展示制作のスケジュールについて (2) 展示室1の製作について (3) 今後の進め方について

主な発言内容等

【●：展示監修委員 ○：事務局】

**(1) 展示制作のスケジュールについて**

- ・事務局から前回からの変更点を主に説明し、了承。

**(2) 展示室1の製作について**

- ・擬木は現状を表現しているのか。クヌギとあるが，過去はアカマツの針葉樹林。いつの時代を表現するかで変わる。高齢者が疑問を持たないように十分吟味すること。
- ・台地と低地が入り組んでいる東海村の特徴を絨毯で表す手法は子どもにもわかりやすく良い。しかしこの上に大きな什器（歴史BOX）が乗せるなら，BOX そのものにも楽しめる，読ませるような仕掛けが必要。
- ・歴史BOXの高さを低くして奥まで見えるようにした方がよい。
- ・展示室1が子どものエリアであることは了解事項として良いが，BOX に掲載される情報は村の歴史を理解する上で大人にも必要な情報。内容を子ども向けとして割り切るのがよいのか，検討が必要。
- ・展示の詳細を解説したチラシなどを活用するとよい。
- ・展示室1から展示室2へつなげる仕掛けが必要。
- ・パネルの文章の表現，ルビの有無，アイキャッチ的な見出しなど，対象を考えてよく検討すること。

**(3) 今後の進め方について**

- ・同じ部会の委員と協力して進めたい。
  - ・今日の意見を集約して歴史BOXを再検討し，必要なパネルや文章を事務局で再度取りまとめたのち，委員会で再検討してほしい。
- 了解（事務局）